

400mトラック補修工事

工事件名	400m トラック補修工事	図面番号	1/6
種 別	表 紙	縮 尺	—
陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 業 務 隊			

工 事 仕 様 書

- 1 工事名：４００ｍトラック補修工事
- 2 工事場所：東京都練馬区大泉学園町 陸上自衛隊朝霞駐屯地
- 3 工事概要：(1)ウレタン舗装補修 第８レーン 555.0 ㎡
(2)レーンマーキング 940.0 ㎡
(3)カラーマーキング 2.0 ㎡
(4)廃材処分
- 4 履行期間：契約日～令和 9年 3月31日（水）
実工事：令和9年1月14日（木）～令和9年2月26日（金）までに完了させること。
- 5 一般事項：本工事は本特記仕様書によるほか『（公財）日本陸上競技連盟陸上競技ルールブック』（現行版）及び（公財）陸上競技連盟公認規定 による。

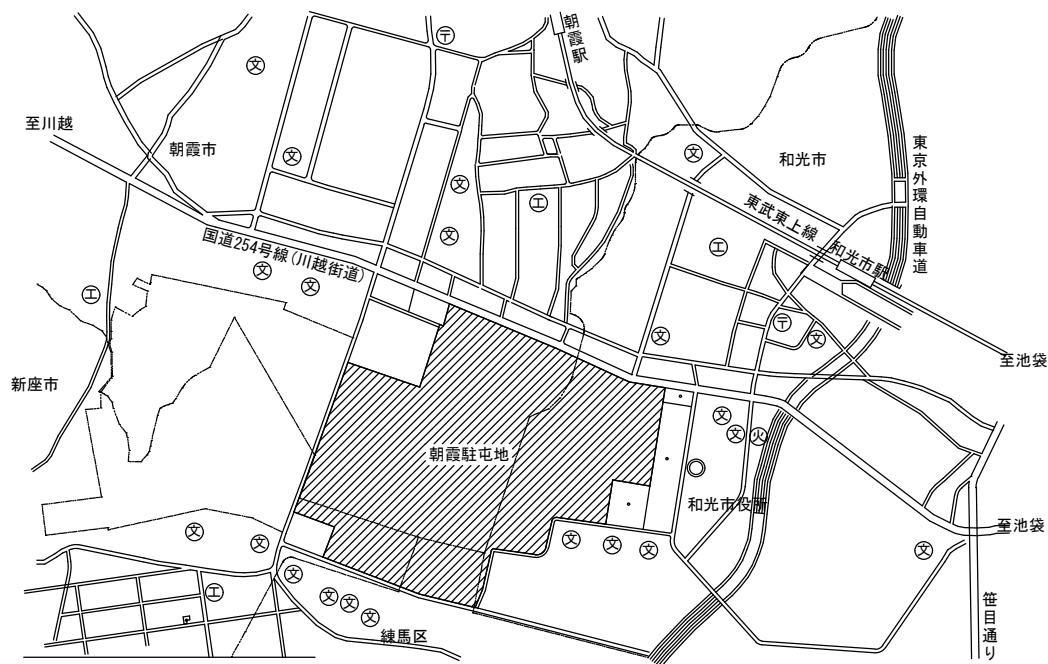
一 般 共 通 事 項		
項 目		細 部
1	協 議	本仕様書及び図面に疑似が生じた場合には、監督員と協議を行い指示に従うこと。
2	軽微な変更	現場の収まり等により、軽微な変更の必要性が生じた時は、監督員と調整しその都度指示に従うこと。ただし、請負金額・工期等の変更は行わないものとする。
3	復旧・補償	工事実施に際して、隊員及び部外者等に障害等を与えた場合、又は施設等に損傷を与えた場合は、請負者の責任において復旧及び補償すること。
4	使用材料	使用材料は仮設材を除き全て新品とし、監督員の検査を受け合格したものを使用する。
5	現場管理	請負業者は現場代理人等を指定し、関係法令に基づき現場の管理を行い、防災に努めること。また、危険性のある場所には、危険標示等の処置を行うこと。
6	立 入	工事現場及び許可された場所以外への無断立入り等は厳禁とする。
7	工事写真	工事写真は、工事の着工前・完成及び施工後隠蔽となる箇所主要な工事段階の工事状況・使用材料・その他監督官の指示するものをサービス版サイズで整理し、１部を提出すること。
8	書類系統	工事に必要な申請及び提出書類は官側の示す規格様式で作成し、指定の期限又は工期内に提出すること。
9	秘密厳守	工事実施によって知り得た内容に関して監督官の許可なく漏洩してはならない。
10	発 生 材	金属類発生材は関係書類提出後、監督官の指示する場所に集積する。その他は全て廃棄物の処理及び清掃に関する法令に基づき処理すること。なお、その結果をマニフェスト等（A、B2、D、E票）の写しを工期内に提出すること。
11	後片付け・清掃	工事完了に際して、作業現場の後片付け及び清掃を行うこと。
12	電気・水の使用	工事に使用する電気及び水等は、請負業者にて準備すること。

特 記 事 項			
項 目		細 部	
1	撤 去 工 事	撤去工事の際は、既存施設に損傷を与えないよう十分注意して作業を行うこと。また万一損傷を与えた場合は責任をもって復旧する。撤去工（既設ウレタン切削）は下記手順で行う。 a) 既存ウレタン切削工 イ）湿式または乾式のウレタン切削機械にて既設ウレタン層を平均2mm厚に均一に切削を行う。 ロ）切削機にて施工不可能の場所には、ハンドサンダー等にて切削する。	
2	本 工 事	a) 水洗い工 ウレタン切削後、スリーパーにて清掃を行う。清掃後オイル及び付着切削削粉については、高水圧洗浄機等による水洗で除去する。 b) 不陸整正工 ウレタンオーバーレイに先立ち不陸整正の為、切削後の既存ウレタン表面に水散布を行う。2mm以上の水溜り部にはウレタンを流し込み平滑になるように修正する。又2mm以上の凸部は切削により平滑に修正する。 c) ポリウレタンプライマー工 既存ウレタン層と耐久層を密着一体化させる為、ポリウレタンプライマーを当日の施工範囲に合わせて、均一に散布する。 d) ポリウレタン耐久層工 イ）二液硬化型ポリウレタン樹脂を厚さが均一となるように平坦に敷均する。 ロ）不陸修正は入念に行なう。 ハ）既存ウレタン（オールウェザーS）と同等材の製品を使用する。 e) ウレタントッピング層工 イ）既設ウレタン表層材と同色同等材のチップを使用する。 ロ）人力によりチップを散布し接着確認後、余剰分及び飛散分に関してはチップを散布する。	
3	表層材標準物性値	試験項目	規 格
		硬度 20℃	40～75
		70℃	20℃の時の-10 %以内
		引張強さ	2.0MPa以上
		切断時伸び	400 %以上
		引裂強さ	12N/mm以上
		耐磨耗性	600mg 以下
		屋外暴露	ひびわれ、チョーキング 退色などの著しい劣化が生じないこと。
		促進暴露	1年以上屋外南面に暴露または過去に施工された競技場やコート等の劣化状況判断による。 JIS A1415 WS-A型 ウェザーメーター1,000時間
		下地との接着性	20±5℃ 50N/25 mm以上 50℃±5 15N/25 mm以上 またはアスコン凝集破壊
		滑り抵抗	Wet47以上
			JIS K6253-3 デュロメーターA JIS K6251 JIS K6251 JIS K6252 JIS K7204 テーパー磨耗試験 CS-17, 9.8N, 1000回 JIS K6854-1 90度剥離 下地-アスコン World Athletics (Friction) (ホ- ホ-タフ'ルスキッド'レジスタンススター)

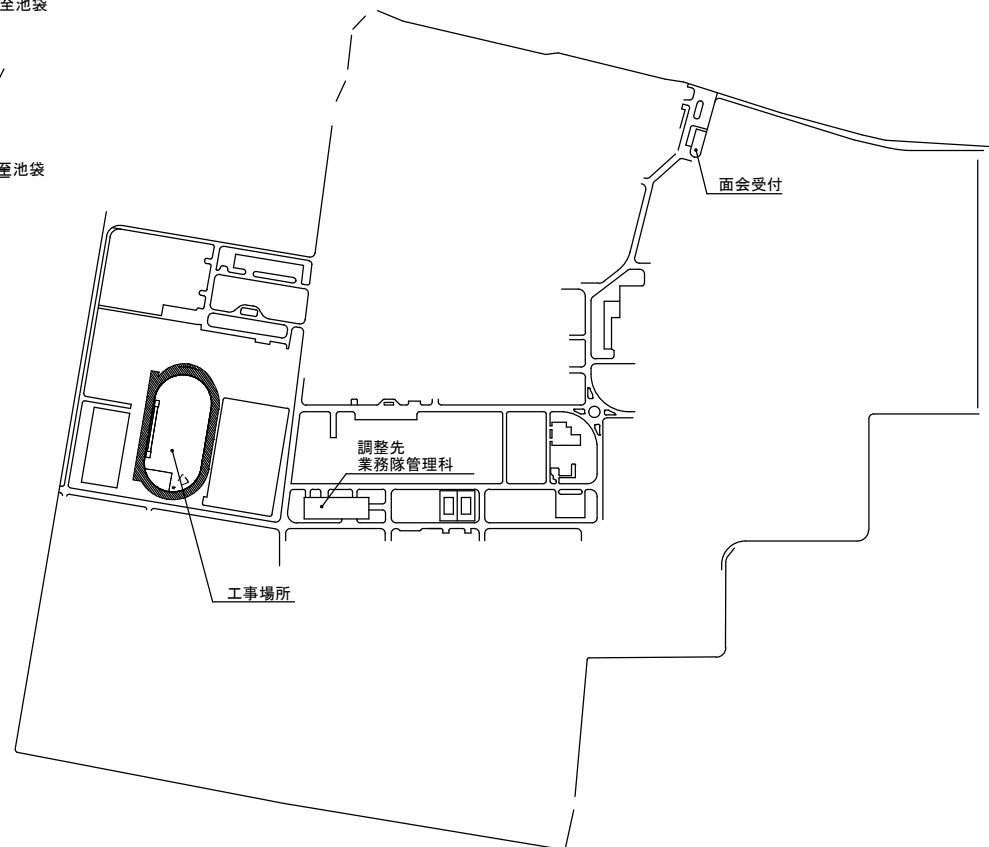
工事件名	４００ｍトラック補修工事	図面番号	2/6
種 別	工 事 仕 様 書	縮 尺	—
	陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 業 務 隊		

特 記 事 項		
	項 目	細 部
4	材料試験	硬度及び基本物性試験用に300㎡ に1回としてウレタンシート のサンプリングを行い、性能規格の確認試験を行うこと。 厚みの施工管理は、針入式マイクロゲージ又はサンプリングに より100㎡ に1回測定し、測定値は設計厚の±10%以内とする。
5	その他	本工事が確実に完了した証明として、機能補償を自然災害を除 き工事完了後2箇年とし、保証書を提出すること。

工事件名	4 0 0 m トラック補修工事	図面番号	3/6
種 別	工 事 仕 様 書	縮 尺	—
	陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 業 務 隊		

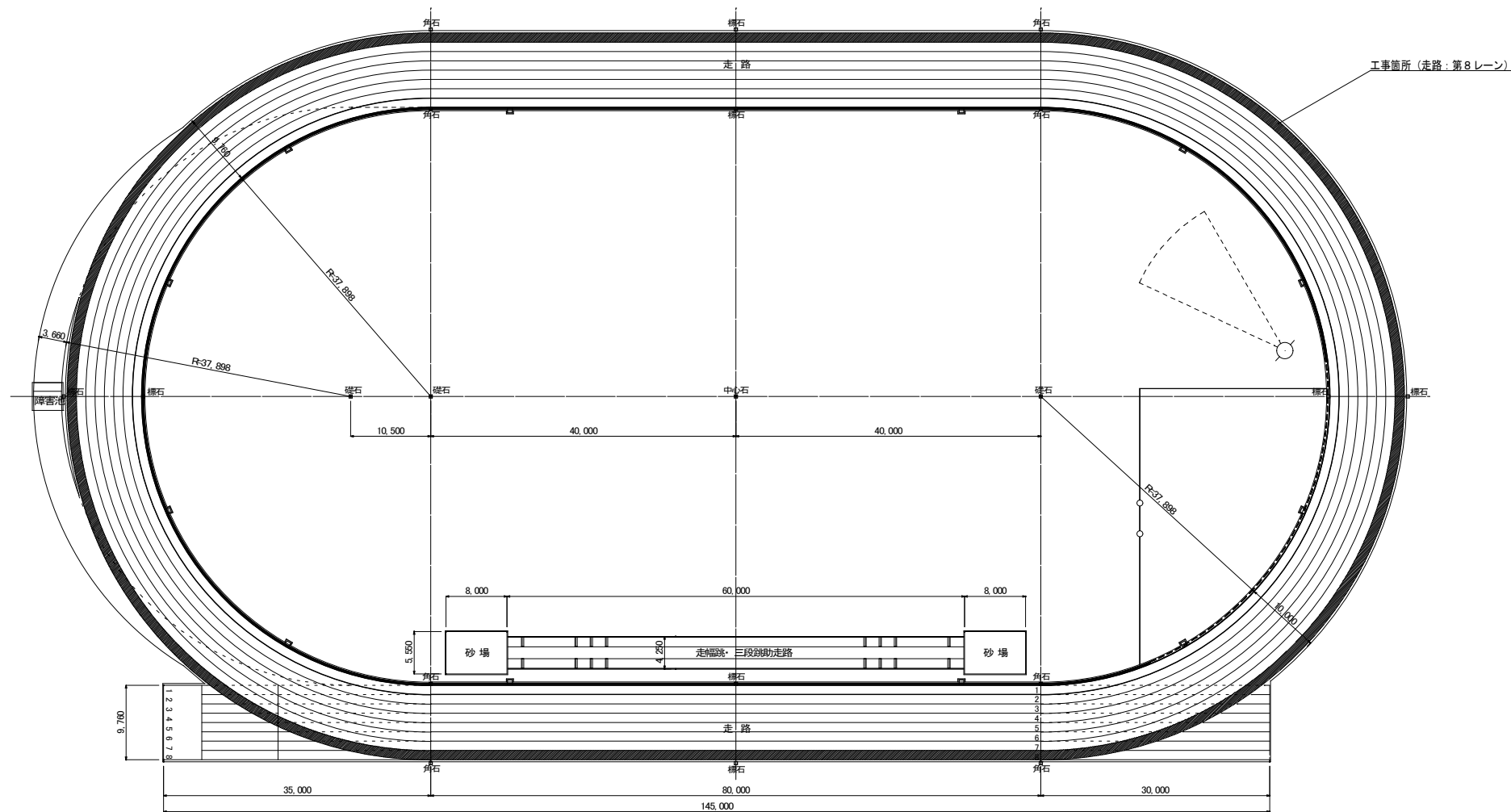


駐屯地案内図 NO SCALE



駐屯地配置図 NO SCALE

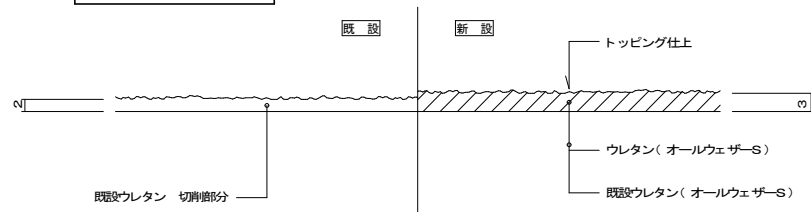
工事件名	400mトラック補修工事	図面番号	4/6
種 別	案内図・配置図	縮 尺	図 示
陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 業 務 隊			



陸上競技場平面図 NO SCALE

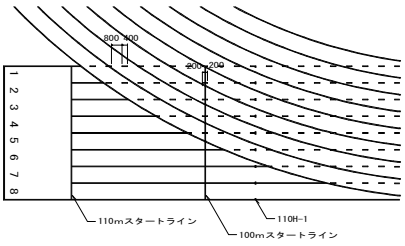
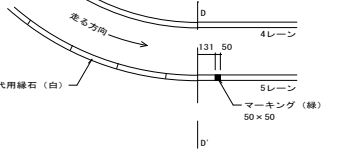
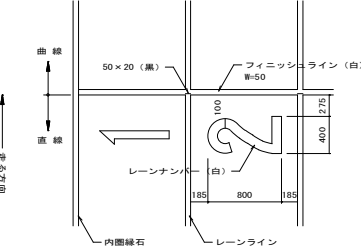
凡 例

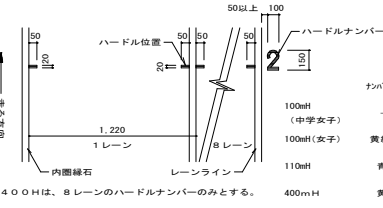
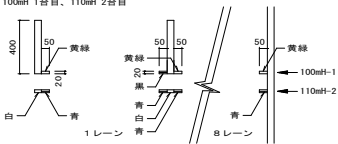
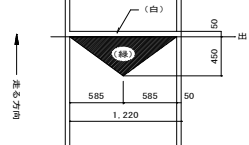
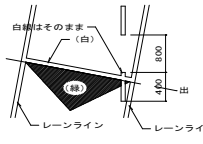
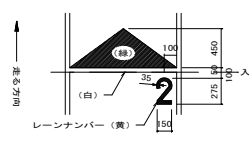
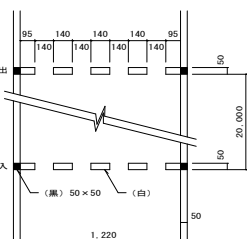
名 称	摘 要	数 量	備 考
トラック補修工事			
ウレタン切削・オーバーレイ t=2mm切削/t=3mmオーバーレイ	第8レーン	555.0 m ²	処分 共
付帯工事			
レーンマーキング	W=50mm 白色	940.0 m	
カラーマーキング	ルール指定色	2.0 m ²	

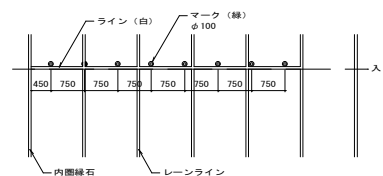
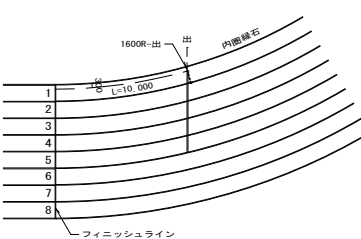


ウレタン切削・オーバーレイ 断面図 NO SCALE

工事件名	400m トラック補修工事	図面番号	5/6
種 別	平面図・断面図	縮 尺	図 示
陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 業 務 隊			

番号	項 目	色
1	トラック各レーン 100m、110mHスタート付近の破線 	白
2	100m、200m、300m、400m、1500m、 110mH の各スタートラインとフィニッシュライン	白
3	800m のスタートライン	青
4	800m のブレイクライン (白点)	緑
5	3000m、5000m、10000m のスタートライン 並びにグループスタートライン	白
6	4×400mリレー のスタートライン	緑
7	3000m、5000m のグループスタートの束端 (合流点) 	緑
8	フィニッシュラインとレーンナンバー  ・フィニッシュライン手前のナンバーを塗布する。 ・写真判定装置の使用のためにフィニッシュラインとレーンラインの交差する 地点をそれぞれ黒で塗る。	黒 白

番号	項 目	色
9	ハードルの位置、ハードルナンバーの表示  ※ 100mH 1台目、110mH 2台目 	位置 黒 黄緑 青 黄
10	4×100mリレー のテーク・オーバー・ゾーン   	緑 (白) 緑 (白) ナンバ (黄)
11	4×400mリレー のテーク・オーバー・ゾーン (1-2) 入・出 	白 黒

番号	項 目	色
12	4×400mリレー のテーク・オーバー・ゾーン (2-3) (3-4) 入 	緑
13	4×400mリレー のテーク・オーバー・ゾーン (2-3) (3-4) 出 出ラインはフィニッシュラインと平行とする 	白

レーンマーキング標準表 NO SCALE

工事件名	400m トラック補修工事	図面番号	6/6
種 別	レーンマーキング標準表	縮 尺	—
	陸 上 自 衛 隊 朝 霞 駐 屯 地 業 務 隊		